



# 学校だより

唐津市立加唐小中学校

第10号

令和2年1月23日発行

文責 校長 井上 英史

## 令和2年（2020年）はどんな年？

発行日の都合から、松の内も過ぎご挨拶が遅くなりましたが、今年もどうぞ宜しくお願いいたします。好天に恵まれたお正月三が日、いかがお過ごしでしたか。私は老齢の父や妻の両親をドライブに誘って神社巡りをし、少しだけ親孝行しました。

さて、今年2020年、何と言っても世間は東京オリンピックに沸き立つことでしょう。その開催に先立ち、佐賀県でも2日間かけて県内全域を聖火リレーが繋がります。佐賀県での初日の5月10日（日）の聖火リレー最終地が唐津市です。最終地である唐津市ではセレブレーションが開催されます。その日の最終聖火ランナーがセレブレーション会場に登場し、聖火を聖火皿に灯すセレモニーが行われるそうです。東京で開催される本番のオリンピック会場には行けなくても、できれば聖火リレーなど、一度は見学したいものです。

加唐島、松島に目を向けると、平成29年度に始まった島留学制度。いよいよ4年目に入ります。関係者の皆様のお力により今年度から唐津市だけでなく、佐賀県も本腰を入れて協力してもらえるようになりました。新年度はどのような方向に進むか、協力体制を維持しながら見守っていきたいと思います。

## 中山将太先生が着任されました。どうぞ宜しくお願いします！

中学校数学科の山田浩之先生には夏頃から体調を崩されたため、単身赴任から通勤に勤務体制を変えながら今までご勤務いただきました。代わりの先生を探しておりましたが、1月より中山将太先生にお越しいただくことになりました。山田先生には、昨年度は1年副担任として、今年度は2年担任として熱心に指導していただきました。数学だけでなく技術や小学校への出授業、また部活動などもご指導いただきました。経験豊富なベテランの先生でしたので、児童生徒だけでなく職員も大変お世話になりました。1月からは引き続き週1回程度技術の授業で指導に来ていただきます。そして2年生担任は山田先生に代わって富田麗子先生に受け持ってもらいます。

中山先生は気さくで明るい性格。気軽にお声をかけてあげてください。しかし初めての一人暮らしで不安も大きいようです。皆様方のお力添えを宜しくお願いいたします。



中山将太先生

## 宗しずかさんご退職！

本校に3年近くご勤務いただいた用務員の宗しずかさん。幅広い仕事内容にも関わらず、いつも効率を考えながら計画的に勤めていただきました。その熱心な勤務ぶりには誰もが感謝しているところです。また、給食調理員さん不在の時は代替給食調理員として給食室に入ってもらったりと、いろいろな面で助けてもらいました。このたび「新たなステップを踏み出したい！」との思いから、新しい仕事に就かれることとなり、1月20日をもってご退職となりました。新たな門出を祝福したいものです。本当にお世話になりました。

さて、新しい用務員さん、そして給食調理員さんについて現在募集中です。お知り合い等に関心のある方がいらっしゃれば、鎮西市民センター産業教育課までお知らせください。どうぞご協力を宜しくお願いいたします。



## 年末恒例の餅つきをしました！

12月20日、年末恒例の餅つきを行いました。昨年度は蒸し始めるのが少し遅かったため、蒸し上がるまでしばらく待つことになってしまいましたが、今年はその反省から、早めに蒸し始め、今まで4回に分けてついていたものを、一度につく量を少し増やして3回に分けてつきました。その結果、予想以上に順調に進みました。つきあがった餅を全員で丸め、あんこを詰め、きな粉や醤油などをまぶして美味しくいただきました。当日は毎年来てくれている保育所の子どもたち、そして、たまたまこの日来島された離島経済新聞社の松本さんにも手伝っていただきました。お餅は後日、日頃お世話になっている地域の方々にも配付し、とても喜んでいただきました。



## 避難訓練（地震・火災対象）を実施しました！

1月16日、地震と火災を対象とした避難訓練を実施しました。まずは地震対策。地震により物が落ちてきたりしてケガ等をしないように机の下などに避難します。揺れが落ち着いたら、急いで運動場に避難します。全員がとてもスムーズに避難できました。

その後、定番となっている「おかしも」についてのお話がありました。押さない、かけない、しゃべらない、戻らないの頭文字をとった、避難時の心がけです。毎年1回繰り返し確認することで、“もしも”の時に備えます。今回も誰もがきちんと確認できました。



## 加唐島・松島の草花たち(17)「マサキ」

北海道の北部を除く日本全土、中国、朝鮮半島に分布しており、海岸近くでよく見かける常緑広葉樹です。緑色の葉は厚く、枝も緑色です。秋、果実は熟すと裂けて同じニシギ科のマユミに似た赤い種子があらわれます。

刈り込みに強く、密生することから、生け垣や庭木としてもよく用いられます。日陰、寒さ、潮風に強く、環境の悪い場所を補う木として使われることも多いようです。この写真は加唐島の海岸脇の道路の横にあったものですが、植栽かどうかは調べていませんので不明です。花言葉は「厚遇」。まさしく家の生け垣にもぴったりですね。



## 2月の主な行事予定

**3(月)** 図工授業（富永ボンドさん来校2・3校時）      **4(火)** 合同朝会、食育推進委員会（16:20～）  
**5(水)6(木)** 中学生実力テスト      **12(水)** 校内研（鹿児島島大山本先生来校）      **13(木)** 学校保健安全委員会、  
スクールカウンセラー来校、北°-タイム      **19(水)~21(金)** 中学校学年末テスト      **20(木)** 高島小来校、育友会役員会、  
学校評議員会      **25(火)** 高島小交流授業      **26(水)** 小川小との合同スピーチ      **27(木)** ゆうき会、  
**28(金)** 体育館ワックスがけ